2

基本技・基礎技

## 変数宣言を強制するには

## サンプルモジュール M03 変数宣言、M04 変数宣言を強制

Access では、変数宣言を省略することが可能です。ただし、変数宣言 を省略できることは、一見すると便利そうですが、問題もあります。 サンプルコードを見てみましょう。

Public Sub 変数宣言トラブル() Dim I As Long I = 1Debug.Print I I = I + 1Debug.Print J End Sub

前節のコードとほとんど同じですが、2回目の Debug. Print ステート メントが

Debug.Print J

となっています。そのため、このプロシージャの実行結果は次のように なります。

Call 変数宣言トラブル 1

変数」には何も代入していないため、

Debug.Print J

では何も出力されません。エラーが出ることもありません。

次の図のように、Option Explicit ステートメントをモジュールの宣 言部に記述すると、宣言されていない変数は使用できなくなります。

Option Explicit ステートメント



このプロシージャを実行しようとすると、実行前に次の図のようなエラーメッセージが表示されます。

## 変数が定義されていないエラー

